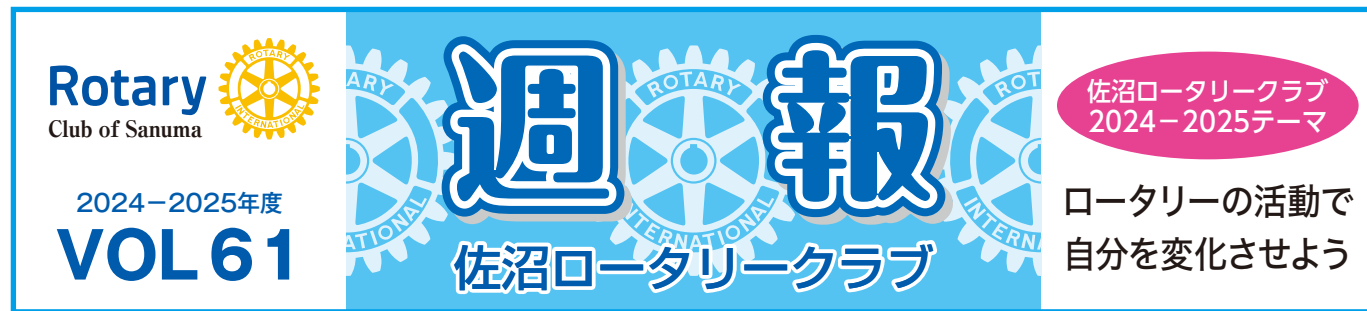




会長 太田陽平
幹事 大畑好司
会報 猪股育夫
例会場 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327



ガバナー月信



佐沼RCホームページ

第2953回例会 2025. 5. 8 No.37

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・太田陽平会長 布施孝尚会長エレクトのフォーラム よろしくをお願いします。
- ・布施孝尚会員 今日は私のフォーラムです。皆さん よろしくをお願いします。
- ・阿部泰彦会員 布施次年度に期待して。60周年記念式典の成功を祈って。
- ・高田次雄会員 5月誕生日を迎える皆さん、おめでとうございます。布施孝尚会長エレクト、フォーラム勉強させて下さい。目の前に現れました、60周年記念式典、16日、17日の両日会員の皆さんで力を合わせ頑張りましょう。
- ・伊藤幸子会員 5月誕生日の皆さん、おめでとうございます。ここちの良い風です。布施孝尚副会長のフォーラムにご期待します。
- ・伊藤秀雄会員 布施孝尚会長エレクト期待しております。
- ・大畑好司幹事以下 本日のフォーラムに期待して。
佐々木崇会員 佐藤敬喜会員 菅野幸一郎会員
佐竹孝行会員 猪股育夫会員 佐々木源悦会員
岩渕正彦会員 熊谷敏明会員 菅原慶一会員
山田正会員 小野寺伸浩会員 富士原裕子会員
武川毅会員 及川昭宏会員 岩渕栄市会員
杉田広仁会員 佐藤早智子会員 千葉正宏会員
佐藤哲弥会員 關孝会員 志賀昭洋会員
村上正弘会員 及川幾雄会員 佐藤郁子会員
佐藤淳会員 岡本健一会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 太田陽平会長

60周年記念式典まで一週間となりました。私は気持ちだけがあせて行動が追いついていけないという感じがしており、バタバタと忙しい日を過ごしております。先週は、当社の2階で第2回全体会議を開催し、報告を受けたり検討をしたり、大分煮詰まってきました。皆様のご協力よろしくお願い致します。地区の5月の行事として10日(土)にRLIパートⅢが開催されます。当クラブからは7名の登録で、その中で2名が卒業の予定です。出席し卒業までこぎつけていただきたいと思います。又、11日(日)には地区協議会が開催され、次年度に向けて活動が進められます。今日は布施孝尚会長エレクトのフォーラムで、次年度の活動方針等のお話があると思います。60周年記念式典開催後、ロータリー年度末、年度始めは地区及び当クラブも行事が多くあります。体調管理をして乗り切りましょう。

幹事報告 大畑好司幹事

- ・登米市市民生活部より
令和7年度「市民参加の新たな森林づくり」春の植樹祭の案内
日時 5月25日(日)
集合場所 「道の駅つやまもくもくランド」駐車場
植樹場所 津山町柳津字黄牛深畑地内
- ・東北風土マラソン2025実行委員会より
東北風土マラソン2025実施結果報告書が届く
- ・5月のロータリーレート 1ドル=142円
- ・理事会開催(例会終了後)

誕生日 (5月に誕生日を迎えられる会員)

佐藤郁子会員 山田正会員 富士原裕子会員
齋藤力会員



5月に誕生日を迎えられる会員

フォーラム

・会長エレクトフォーラム(布施孝尚会長エレクト)
○会長エレクトフォーラムにあたって
本日、会長エレクトフォーラムに際し、まず2025-2026年度国際ロータリー(RI)会長であるマリオ・セザール・マリティンス・デ・カマルゴ氏についてご紹介申し上げます。

これまでのRI会長年度には、それぞれテーマが掲げられ、そのテーマに基づいた活動方針が示されてきました。しかし2025-2026年度は、従来のようなテーマは設けられず、代わりに会長メッセージとして「よいことのために手を取りあおう(Unite For Good)」が発信されました。

デ・カマルゴ氏は次のように述べています。

「『Unite』という言葉は非常に力強い。分断された世界において、共通点を見出すことは難しく、分断の種をまくことは簡単です。私たちはつい他人の欠点に目が行きがちですが、本来はその人の才能を見つけるべきなのです。そこにロータリーの存在価値があります。ロータリーには、地域社会や世界中の人々とつながる機会があるのです。」

このように、「Unite For Good」というメッセージを通じて、クラブや地区を越えた共通の取り組みが期待されています。

○ガバナーエレクト加藤雄彦氏からのメッセージ
(国際ロータリー第2520地区2024-2025年度)

国際ロータリー(RI)は、特にロータリー先発国における会員減少やクラブの縮小、平均年齢の上昇といった課題に対応すべく、DEI(多様性・公平さ・インクルージョン)や行動計画を推進し、クラブの活性化と持続的成長を目指してきました。

その一環として、RI理事会はクラブに対し「3-year Rolling Goals(3年間の目標)」を、地区に対しては「3-year Rolling Regional Plans(3年間の地域計画)」を強く推進しており、2025-2026年度はその2年目にあたります。

「3-year Rolling Goals」とは、クラブが将来像を描

き、3年間にわたって各リーダーが現状を分析し、会員と協議の上で実現可能な計画を策定するという取り組みです。単なる理想ではなく、現実的かつ挑戦的な目標設定がクラブの真の活性化と成長につながります。

このような機会を通じて、DEIの理念と行動計画を基盤に、一人ひとりの参加意識を高め、「ロータリーを育てる」取り組みをご一緒に進めてまいりましょう。

○佐沼ロータリークラブの方針(2025-2026年度)
2024-2025年度、創立60周年を迎えた佐沼ロータリークラブは、還暦という大きな節目を経て、「新たなスタートの一年」と位置づけ、活動を展開してまいります。

周年記念事業が年度末に実施されるということもあり、次年度体制の準備が遅れ、委員会活動の引き継ぎが十分でなかった部分もあります。そのため、2025-2026年度は前年度とほぼ同様の役員構成でスタートすることになりますが、これは単なる継続ではなく、大きな意味を持つと考えています。

ロータリークラブの役員は単年度制であるため、在任中に新しい取り組みを計画・実施することが難しく、結果として前例踏襲に陥りやすいという課題があります。そうした中で、2025-2026年度はあえて以下の二つのキーワードを掲げて活動してまいります。

- 1) 原点回帰
 - 2) 不易流行(変わらぬ本質と時代に即した変化)
- 60年前、チャーターメンバーの皆様が抱いたロータリー精神と設立趣旨を再確認し、変えてはならないもの、変えていくべきものを見極め、検証・実践していく一年といたします。

何事においても変化には抵抗があります。多くの会員の皆さんと頭をつき合わせながら、いろいろと意見をかわし足どりを進めてまいりたいと考えております。

ロータリークラブは、年齢層の幅が広い組織です。幅広い年齢層だからこそいろいろな意見があります。そういう中で自由に意見のかわし合いができる団体だと思っております。

このような取り組みを通して、「3-year Rolling Goals(3年間の目標)」の中間年度にあたる2025-2026年度の活動を充実させ、最終年度へのスムーズなバトンタッチを実現したいと考えております。

会員皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。



●5月の定例理事会議事録(5月8日木)●

・議事内容

1. バトンタッチ例会について
6/19(木) 受付 18:00 開会 18:30~21:00
場所 「若鮎」本館(中江) 会費 6,000円(S・BOX別途1,000円)
2. 地区協議会について
5/11(日) 場所 仙台育英学園高校(宮城野校舎)
※前日RLIパートⅢが開催されるので、高橋利光次期ガバナー補佐はじめ6名の参加